

岩手県立遠野高等学校 令和7年度 第2回学校運営協議会 会議録

日 時 令和7年11月19日(水) 14:00～15:30 会議室

出席者 令和7年度学校運営協議会委員及び本校職員 計13名

- 主な次第**
- ①協議 ※議事進行は会長
 - (1) 教育活動に係る経過報告
 - (2) 生徒及び保護者の学校評価の結果について
 - (3) 学校魅力化の方策と今後の高校再編計画についての情報提供
 - ②各委員からの提言

議 事 録

① 協議

- (1) 教育活動に係る経過報告
 - 以上について、副校長より概要報告。
 - 及び、進路状況について進路指導主事より現時点での経過報告。
- (2) 生徒及び保護者の学校評価の結果について
 - 教務主任より結果について説明。
 - <質疑>2・3年生については前年との比較し、丁寧に分析してほしい。
- (3) 学校魅力化の方策と今後の高校再編計画についての情報提供
 - 校長等より経過について丁寧な説明がなされた。

② 各委員からの提言

- ・ 魅力化に向けて市としても各種事業を行っている。また、小・中からの学力向上にも取り組んでいる。今年度も高校生の活動への助成事業も実施予定である。高校再編計画については、今後の連携会議等を通して情報交換していきたい。
- ・ 中学生へ説明会は、特に市外からの参加者が多いことが分かった。市からも下宿へ補助もある。サッカー部等の魅力を活かしていくためにも復活を目指してほしい。
- ・ 進路について、推薦入学者が多いことが分かった。しかし、時代の流れなのかもしれないが、難関大学等への挑戦も含め一般入試へ向かうような指導をしてほしい。
- ・ 高校再編計画については、説明は丁寧にしていかなければならない。岩手県へ理解してもらう必要もある。有志の意見を取り入れながら、進めてほしい。
- ・ 良い教育活動ができていると思う。一方で、制限があるなか個性を出していくことが難しいことは理解している。遠野独自の方法で活性化していかなければならないと思う。

- ・ 経済活動が国際化していくことを踏まえ、人材育成にもこの視点を入れより魅力的な教育活動にしてもらいたい。課外活動に様々生徒を受け入れる等の国際的な人材を育成する方法などを議論していきたい。
- ・ 遠野市の公営塾について評価しているが、学力向上と進路実現にどのように結びついているか検証しても良いのではないか。
- ・ 小中高と他団体とのまとめるような情報共有の在り方を、今後に向けて決めていかなければならないと思う。遠野市全体の教育と関わっていると思う。
- ・ 海外派遣や地域の活動に参加する等して、今後視野を広げる活動に積極的に参加してほしい。
- ・ 遠野市内の中学生が、より入学したい高校になってほしいと思う。学校運営協議会の委員として、皆さん同じ思いであると思うので、いつでも相談してもらいたい。
- ・ 中学生の進路は、多岐になっている。
- ・ 高校生の頑張りが、中学生にも伝わっていると感じている。高校での頑張りが、進路実現に繋がるような教育活動、学習活動にしてほしい。
- ・ 高校再編計画については、どのような高校にしていくのか協議していかなければならない。地元で根差した活動ができる高校になってもらいたい。
- ・ 様々なOBの力を借りながら、部活動の活性化をしてほしい。
- ・ 高校再編計画について、どのような学校をつくっていくか考えなければならない。多くの魅力をつくり、より多くの生徒に来てもらえるように、様々な意見をまとめながらより良い方向にしてほしい。